

事 務 連 絡
平 成 2 6 年 1 2 月 8 日

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター 御中

文 部 科 学 省
研究開発局原子力課

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	福井の人材育成機能等を活用した原子力の安全・国際協力に資する人材育成
実施機関	公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター
実施期間	平成23年度～平成25年度

【評価結果】

B	ほぼ計画通りの成果があげられた
---	-----------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●連携機関とともにネットワーク協議会等を設置し、学生から社会人までの幅広い参加者を募り、当初の計画を達成できている。今後も本事業を継続し、原子力人材育成ネットワークとの連携により、他の機関へ連携を拡大することを大いに期待する。

●海外講師の招聘（しょうへい）及び国際機関への働きかけを積極的に行い、結果として国際原子力機関の協力を引き出せた点は評価できる。今後は、事業を通して得られた課題の改善に努め、本事業が情報共有だけの場ではなく、交流の促進を意識した場として継続的に行われることを大いに期待する。

＜今後への参考意見＞

●採択時の「事業内容が総花的である」という指摘への対応が十分でないと思われる。内容を絞り、他の原子力関連施設立地地域と比較したときの、福井という地域の資源（人材、施設等）の特長を生かし、座学ばかりでなく実習プログラムにも力を入れるように工夫していただきたい。

●本事業を通して作成した研修テキスト及び事業成果について、貴機関のホームページや学会、原子力人材育成ネットワーク等で積極的に公表・公開していただきたい。